

2024 年度

ニチキッズはなみずき保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025 年 1 月 10 日（金）～1 月 31 日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月20日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人ひとりの気持ちに寄り添うこと、子どもの気持ちをくみ取ることの大切さを研修・MTG にて全職員が改めて学び、園作りをしていくようにした。
子どもの発達援助	子どもの成長・発達予想した保育計画を立案し日々保育を行った。計画に捉われすぎず、その時々の子どもの想いを大切に、柔軟な保育を実践していくことが大切と考え保育した。今後も、より子どもの発達・成長に沿った保育をしていきたい。
保護者に対する支援	送迎の際に、その日の子どもの様子や成長した姿を伝えるように意識した。園児の気になる点や連絡帳での質問は口頭で対応した。
保育を支える組織的基盤	定期的な職員面談、職員会議を実施し、スキルアップを図った。各種マニュアルを読み合わせ共通理解を業務の標準化を目指した。今後更なる保育の質の向上を目指したい。

総評
保育理念・保育方針を全職員で理解したうえで、子どもたち一人ひとりの成長に合った保育計画を立て取り組んだ。前半は報連相が上手くかみ合わない点も見受けられたので、MTG により『全職員が「報連相」を重視』し、安全・安心で楽しい保育に向けて取り組んだと感じる。行事は保護者・園児の負担となりすぎない内容を検討し「参加型」を取り入れ親子で楽しい時間を共有でき保護者からも好評だった。次年度は、適切な環境(特に人的環境)を整え保育計画を立案し園児が「保育園大好き!」と思える園を継続する。その為に、全職員が「子どもの最善の利益」を念頭に置き保育していきたい。